環境経営レポート

２０２４年度　：　第１５版
（活動期間：２０２４年１０月 １ 日～２０２５年９月３０日）

クリーンな水を信州の川へ

2025年11月17日　第15版発行

信濃理化学工業株式会社

目　次

ﾍﾟｰｼﾞ

1. 環境経営 方針　ーーーーーーーーーーーー　3

2. 事業活動の概要　ーーーーーーーーーーー　4

環境活動推進組織　ーーーーーーーーーーー　8

3. 環境経営目標（中長期）　ーーーーーーーーーーー　9

4. 環境経営目標の実績　ーーーーーーーーーーー　10

5. 環境経営活動の結果と評価、次年度の取り組み　ーーーー　11

6. 環境関連法規等の遵守状況の確認及び

評価の結果並びに違反、訴訟等の有無　ーーーーー　12

7. 代表者による全体の評価と見直し・指示の結果ーーーーーー　12

１．環境経営方針

環境理念

信濃理化学工業株式会社は、日常生活や事業活動にともなって排出される汚水をクリーンな水に再生処理をしている事を踏まえ、排出される汚水廃棄物の収集運搬及び持込された廃棄物の適正処理によって、循環型社会形成に向けた静脈産業の企業市民として行動します。

環境経営方針

１．当社は、受託廃棄物の再生利用処理のすべての工程において技術的、経済的可能な範囲で環境負荷を低減し、地球環境の保全に貢献することを目的として継続的に活動します。

２．環境に関連する法令や規制及びその他の同意する要求事項を遵守すると共に必要により自主基準値を設けて環境保全のレベルアップを図ります。

３．社員全員が積極的に環境保全に関心を持ち、下記の事項を重点活動テーマとして取り組みます。

① 消費エネルギーを削減し二酸化炭素排出量の削減に努めます。
- 電力使用量の削減
- 化石燃料の削減

② 受託廃棄物の適正処理、リサイクルの推進に努めます。

③ 再生水の品質向上に努めます。

④ 環境負荷のより少ない化学物質の使用に努めます。

⑤ 事務用品のグリーン購入に努めます。

⑥ 地域での環境活動に積極的に参加します。

これらについて環境目標・活動計画を定め、定期的に見直しを行い、継続的な改善に努めます。

４．この環境方針は、全ての社員に周知徹底し、活動する事を誓います。

全社員の参加により、この環境方針の実現で信州の豊かな緑の保全と小川にはメダカの住める水に、また、サケの母となる遡上川に、自然環境を将来に引き継ぐ事を目指します。

制定日　2011年2月1日

改定日　2024年10月1日

信濃理化学工業株式会社

荒木 謙蔵

２．事業活動の概要

1）事業者名及び代表者名

信濃理化学工業株式会社

代表取締役　　荒木　謙蔵

２）所在地

本社・工場

〒３８１－１２１１　長野県長野市松代町大室１２７９－１

３）環境保全関係の責任者及び担当連絡先

環境管理責任者　　印南拓真

連絡先

電話　　０２６-２７８-８４７０

FAX　　０２６-２７８-８９８２

E-Mail　　t.innami.shinano@gmail.com

４）事業の概要

創立	１９８１年（昭和５６年）２月２１日
売上高	469百万円（2024年度実績）
資本金	8,000 万円
従業員数	20名
事業年度	10月1日～翌年9月30日
処理能力	中間処理施設　脱水　１３０ｔ/日
処理実績	産業廃棄物：収集運搬量　109,268ｔ　処理量：177,516ｔ
	一般廃棄物：収集運搬量　1,723ｔ　処理量：3,382ｔ

５）事業の内容

・産業廃棄物収集運搬及び処分業

・一般廃棄物収集運搬及び処分業

・浄化槽清掃業

６）認証・登録範囲

全組織・全活動

６）【許可】の内容

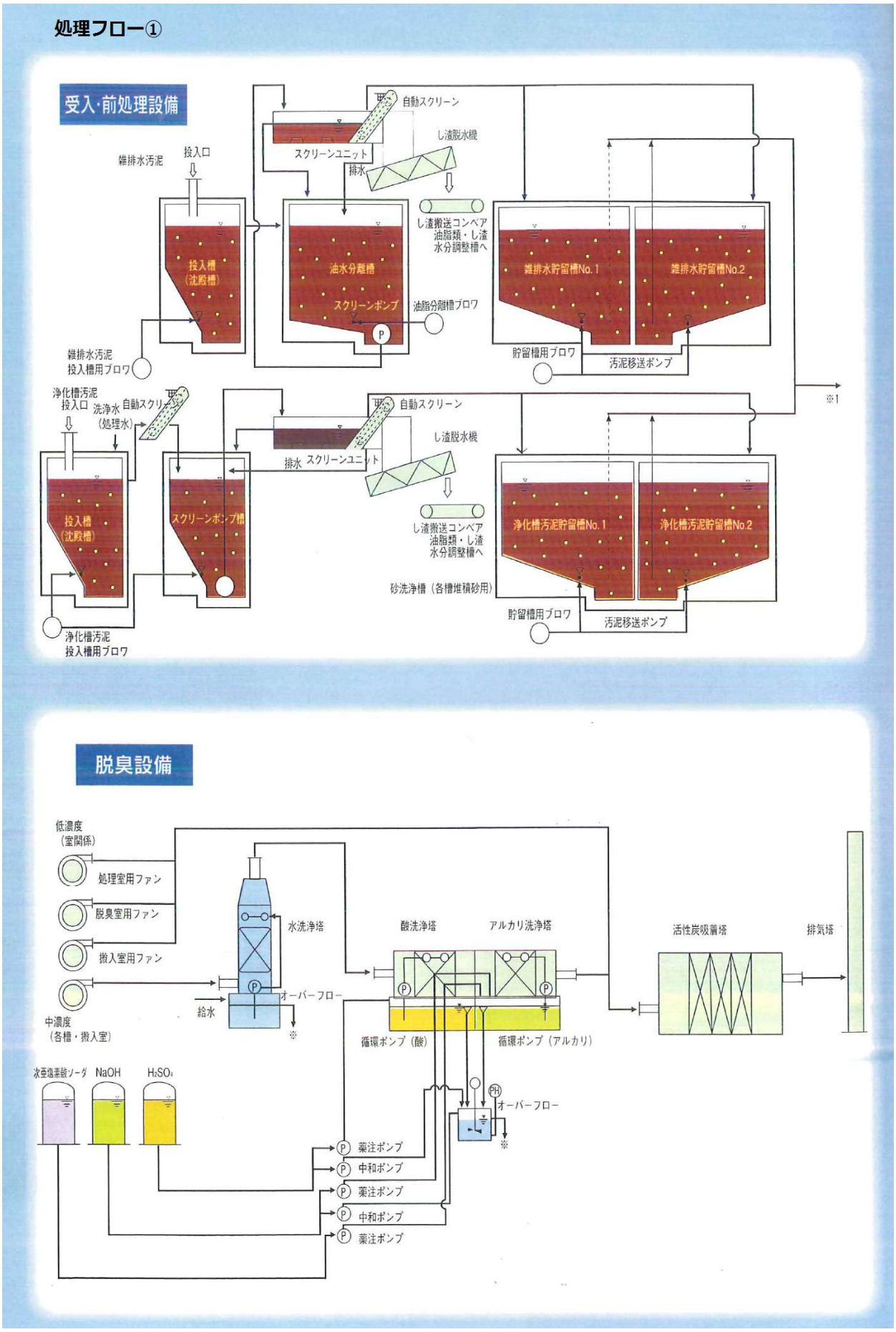
区分	県・政令市町村	許可	許可年月日 有効年月日	許可番号	事業の範囲
産業廃棄物	長野市	処分	令和7年7月26日 令和14年7月26日	9521005394	中間処理(脱水) 廃棄物の種類:有機性汚泥 **優良産廃処理業者認定**
	長野県	収集運搬	令和5年7月27日 令和12年7月26日	2008005394	・汚泥・廃酸・廃アルカリ・動植物性残さ **優良産廃処理業者認定**
	岐阜県	収集運搬	令和5年1月17日 令和12年1月16日	2100005394	・汚泥(有機汚泥に限る。)・動植物性残さ **優良産廃処理業者認定**
	山梨県	収集運搬	令和4年12月13日 令和11年12月12日	1900005394	・汚泥、廃油、廃酸、廃アルカリ、 動植物性残さ **優良産廃処理業者認定**
	埼玉県	収集運搬	令和3年5月31日 令和10年4月24日	1101005394	・汚泥(有機性汚泥に限る。) **優良産廃処理業者認定**
	新潟県	収集運搬	令和3年5月31日 令和10年4月24日	1509005394	・汚泥、廃酸、廃アルカリ動植物性残さ **優良産廃処理業者認定**
	群馬県	収集運搬	令和2年2月22日 令和9年2月21日	1000005394	・汚泥 **優良産廃処理業者認定**
	神奈川県	収集運搬	令和6年3月18日 令和13年2月3日	1402005394	・汚泥
	千葉県	収集運搬	令和3年5月17日 令和10年5月12日	1200005394	・汚泥 **優良産廃処理業者認定**
	富山県	収集運搬	令和6年2月2日 令和13年1月15日	1605005394	・汚泥、廃酸、廃アルカリ、動植物性残さ
	茨城県	収集運搬	令和2年12月24日 令和9年9月30日	801005394	・汚泥、廃酸、廃アルカリ
	静岡県	収集運搬	令和4年12月20日 令和11年12月19日	2201005394	・汚泥 **優良産廃処理業者認定**
一般廃棄物	長野市	処分	令和6年6月1日 令和8年5月31日	長野市許可第50001号	中間処理(脱水) 廃棄物の種類:生活排水汚泥、合併浄化槽汚泥
	長野市	収集運搬	令和7年4月1日 令和9年3月31日	長野市許可第2005号	○ごみ　種類:事業系一般廃棄物　品目:可燃ごみ(生活排水処理施設より発生するし渣に限る) ○し尿汚泥 (1)一般家庭の生活雑排水汚泥　(2)11人槽以上の合併浄化槽汚泥　(3)農業集落排水処理施設汚泥
	須坂市	収集運搬	令和6年4月1日 令和8年3月31日	須坂市指令29第184号	・生活雑排水
	高山村	収集運搬	令和6年4月1日 令和8年3月31日	30高村許可第7号	・生活雑排水
	小布施町	収集運搬	令和6年4月1日 令和8年3月31日	小布施町指令29健福第54-33号	・生活雑排水
浄化槽	長野市	清掃業	令和7年4月1日 令和9年3月31日	長野市許可第1219	営業区域:長野市内(ただし、豊野地区に限る。)

７）車両一覧

【本社工場】

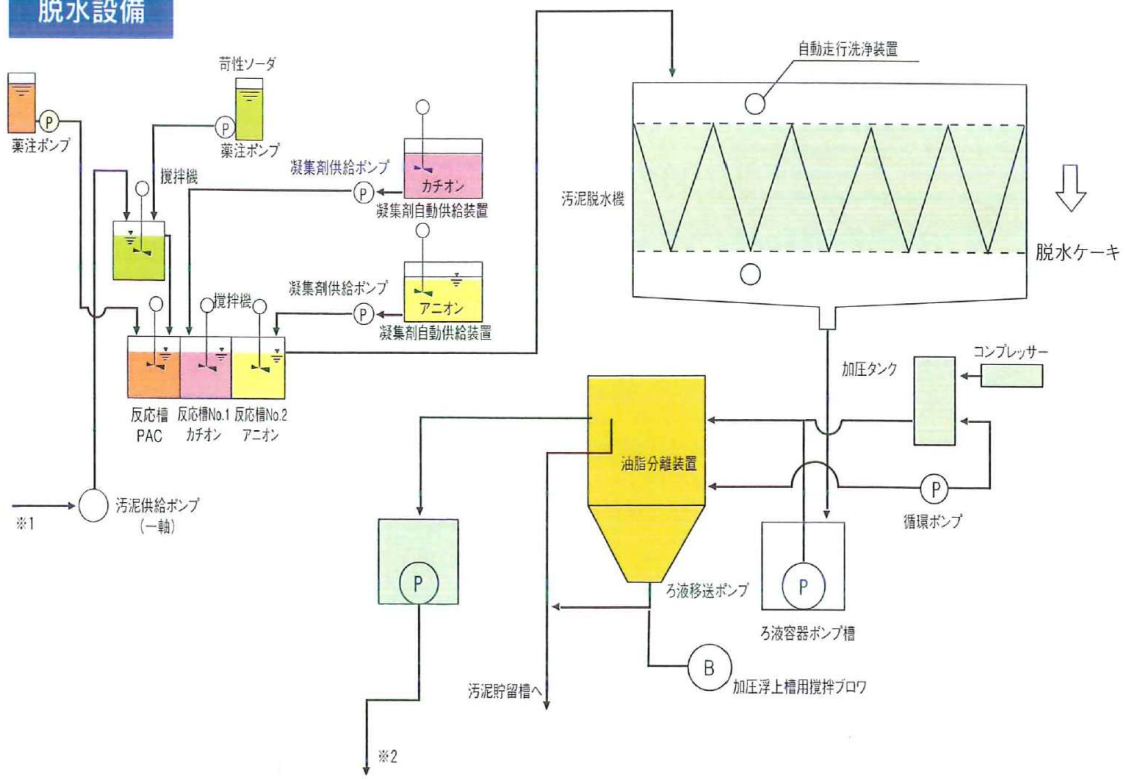
・12ｔバキューム車　　1　台
・10ｔバキューム車　　3　台
・４ｔバキューム車　　7　台
・3ｔバキューム車　　1　台
・バックホー　０．２５　　1　台
・4ｔダンプ　　1　台

8)処理フロー

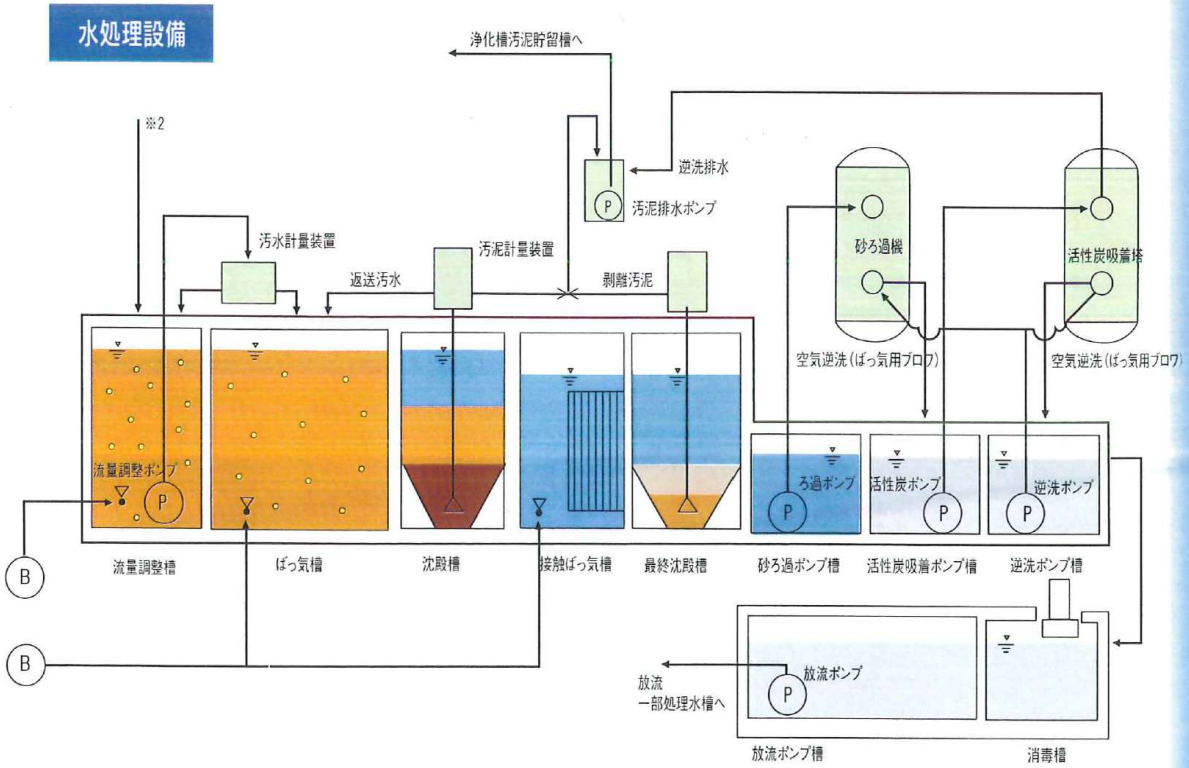

処理フロー①
受入・前処理設備
雑排水汚泥
投入口
投入槽
(沈殿槽)
雑排水汚泥
投入槽用ブロワ
スクリーンユニット
自動スクリーン
排水
し渣脱水機
し渣搬送コンベア
油脂類・し渣
水分調整槽へ
油水分離槽
スクリーンポンプ
油脂分離槽ブロワ
雑排水貯留槽No.1
雑排水貯留槽No.2
貯留槽用ブロワ
汚泥移送ポンプ
※1
浄化槽汚泥
投入口
洗浄水
(処理水)
自動スクリーン
投入槽
(沈殿槽)
スクリーンポンプ槽
浄化槽汚泥
投入槽用ブロワ
自動スクリーン
排水
スクリーンユニット
し渣脱水機
し渣搬送コンベア
油脂類・し渣
水分調整槽へ
砂洗浄槽（各槽堆積砂用）
浄化槽汚泥貯留槽No.1
浄化槽汚泥貯留槽No.2
貯留槽用ブロワ
汚泥移送ポンプ
脱臭設備
低濃度
(室関係)
処理室用ファン
脱臭室用ファン
搬入室用ファン
中濃度
(各槽・搬入室)
水洗浄塔
給水
オーバーフロー
※
酸洗浄塔
アルカリ洗浄塔
循環ポンプ（酸）
循環ポンプ（アルカリ）
活性炭吸着塔
排気塔
次亜塩素酸ソーダ
NaOH
H2SO4
PH
オーバーフロー
※
薬注ポンプ
中和ポンプ
薬注ポンプ
中和ポンプ
薬注ポンプ

処理フロー②

脱水設備



水処理設備



３ -2　環境経営目標（中長期）

10月～9月

項目			単位	基準値（2021年度）	2025年度目標	2026年度目標	2027年度目標
二酸化炭素削減	**ＣＯ２総排出量**		kg-CO2	635,167	**609,760**	**603,409**	**597,057**
			(%)	100%	96%	95%	94%
	0.388	電力	kWh	822,184	**789,297**	**781,075**	**772,853**
			kg-CO2	319,007.39	**306,247**	**303,057**	**299,867**
	2.58	軽油	ℓ	108,552	**104,210**	**103,124**	**102,039**
			kg-CO2	280,064.29	**268,862**	**266,061**	**263,260**
	2.32	ガソリン	ℓ	13,278	**12,747**	**12,614**	**12,481**
			kg-CO2	30,804.43	**29,572**	**29,264**	**28,956**
	249	灯油	ℓ	2,110	**2,026**	**2,005**	**1,983**
			kg-CO2	5,254	**504,374**	**499,121**	**493,867**
	3	LPG	kg	12.30	**11.8**	**11.7**	**11.6**
			kg-CO2	36.90	**35.4**	**35.1**	**34.7**
水減削	水使用量		㎥	569	**546**	**541**	**535**
廃棄物	一般廃棄物		ｋｇ	1,650	**1,584**	**1,568**	**1,551**
	産業廃棄物		ｋｇ	3,200	**3,072**	**3,040**	**3,008**

4 環境経営目標の実績と評価

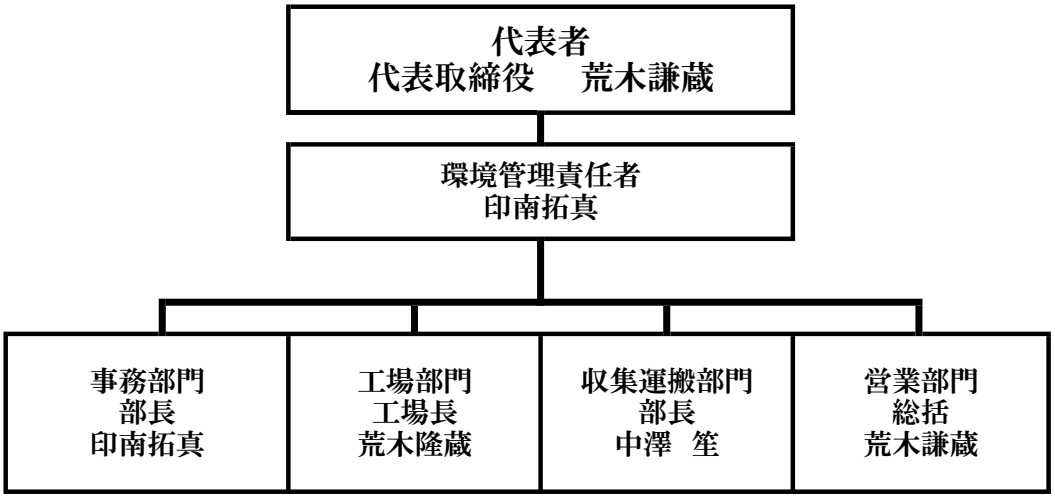
2024年10月1日～2025年9月30日

項目			単位	基準値（2021年度）	2024年度目標		2024年度実績	評価
CO2総排出量（kg-CO2）			kg-co2	635,167	97%	616,112	691,703	×
	電力	購入電力	kWh	822,184	97%	797,518	729,639	○
	0.388	排出量	kg-CO2	319,007		309,437	283,100	
	軽油	使用量	L	108,552	97%	105,295	138,153	×
	2.58	排出量	kg-CO2	280,064		271,662	356,434	
	ガソリン	使用量	L	13,278	97%	12,880	19,621	×
	2.32	排出量	kg-CO2	30,805		29,881	45,521	
	灯油	使用量	L	2,110	97%	2,047	2,652	×
	2.49	排出量	kg-co2	5,254		5,096	6,603	
	LPG	使用量	kg	12.30	97%	11.93	14.9	×
	3.00	排出量	kg-CO2	36.90		35.8	45	
上下水道		購入水道量	㎥	569	97%	552	650	×
一般廃棄物		排出量	kg	1,650	97%	1,601	2,280	×
産業廃棄物		排出量	kg	3,200	97%	3,104	3,708	×

中部電力株式会社　2021年度二酸化炭素調整後排出係数　0.388kg-CO2/kWhを使用

実施体制

組織図



2）責任及び権限

代表者	・環境経営システムに関する全ての責任と運用についての権限を持つ。 ・システムの構築・運用及び管理に必要な資源を用意する。 ・環境経営方針の設定・見直し及び従業員へ伝達を行なう。 ・代表者による全体の評価と見直しを実施する。
管理責任者	・代表者に代わりシステムの構築・運用状況を監視、結果を代表者に報告する。 ・法規制等の取りまとめを行い、遵守状況をチェックする。 ・環境経営目標を設定し、環境経営計画を確認し承認する。 ・問題点の是正・予防処置に対する指示と改善や見直しに必要な処置を行う。
事務局	・環境管理責任者の補佐、推進委員会の事務局。 ・環境への負荷の自己チェック原案の作成。 ・環境経営目標・経営計画原案の作成及び実績の取りまとめ ・環境経営レポートの作成、公開（社内に備付けと地域事務局への送付） ・環境関連の外部コミュニケーションの窓口。
推進委員会	・環境管理責任者の指示のもと、環境経営システムの運用を行う。 ・環境経営方針に基づき、環境経営目標及び環境経営計画の策定を行い、承認を得る。 ・是正処置又は予防処置を実施、結果を環境管理責任者に報告する。 ・関連法規、等及び最新情報の収集と実行、順守確認のまとめ及び管理。 ・活動の実績結果を収集、環境管理責任者に報告する。
部門責任者	・自部門に関連する環境経営目標及び環境経営計画の実施及び達成状況の報告。 ・自部門の従業員に対する教育訓練の実施。 ・特定された項目の手順書作成及び運用管理。 ・緊急事態への対応のための手順書作成、テスト・訓練の実施と記録。 ・自部門の問題点の発見、是正、予防処置の実施。
全従業員	・環境経営方針、環境経営目標を基本に定められた活動計画に従い業務を遂行する。 ・環境負荷の低減、品質向上、安全の確保と業務改善の提案 ・異常時、緊急時の報告

5. 環境経営活動の結果と評価、次年度の取り組み

◎よくできた　○まあできた　△あまりできなかった　×全くできなかった

	活動計画	取組の結果	評価	次年度の取組
二酸化炭素排出量の削減	環境経営レポート	予定通り発行できた	○	例年の日程で発行する
	1.電力使用量の削減	6%削減できた	○	更に節電するよう作業を見直す
	・不用な照明はこまめに消灯する	・昼休み時間消灯ほぼできた ・LED照明への取り換え	○	・更に1分でも節電に努める ・継続作業 ・退勤時に確実に不必要な電源が入っていないか確認
	・エアコンの温度設定冷房28度、暖房20度	冷暖房の設定は概ね達成出来た	○	今後も継続して取り組みたい
	・各生産設備の遊休中の電源切断を励行する	コンセントから抜くことを実施した	△	一部待機機器があったので是正したい
	2. ガソリン・軽油使用量の削減		×	今後も継続して取り組みたい
	・エコドライブ10の実施(急の付く運転禁止)	急発進・急ブレーキなどは達成感があると感じた	○	今後も継続して取り組みたい
	・収集運搬の効率化	走行経路及び時間帯の適時対応	○	今後も継続して取り組みたい
	・適性時期のタイヤ交換(夏/冬、摩耗)		○	時期前に交換の作業は終了してます。
	3. 灯油使用量の削減	夏季の節目に実行した	×	冬季も次年度も継続していきたい
	・ストーブの効率的使用	今年度は寒かったため増えた	○	暖房用なので監視項目とする
	・シャワーのお湯は流しっぱなしにしない		○	節水型シャワーヘッドを付ける
	4. LPG使用量の削減	給湯用なので使用量は少ない	×	少量の使用なので監視項目とする
	・湯沸かしに使用	使用量は、少ない	○	給湯沸かし器からの交換
上下水道	1. 水使用量削減	使用量は、少ない	×	36%目標をオーバーした
	・シャワーのお湯は流しっぱなしにしない		△	今後も引き続き従業員への意識付けおおこなう
	・作業者の洗い水の補充の際に水を流して		△	今後も引き続き従業員への意識付けおおこなう
	放置しない		○	出しっぱなしに気を付ける
一般廃棄物	紙使用量削減	使用量は、少ない	○	印刷物等メモ用なら裏紙を使用する。
			○	電子契約を取り入れ紙の使用量を削減する。
			○	紙コップからマイカップ・マイボトルを持参
産業廃棄物	処理後の脱水ケーキ	使用量は、少ない	○	引き続き、脱水量をあげ脱水ケーキは少なくするように対応する。
	・中間処理後の含水率を下げる			

6. 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反、訴訟等の有無

6-1適用される環境関連法規制

当社の事業活動に伴い適用される環境関連法規等は次の通りです。

関連法	要　求　事　項	順守評価
廃掃法	一般及び産業廃棄物の保管、運搬・処分の委託、管理票運用	遵守
労働安全衛生法	処理作業関係	遵守
水質汚濁防止法	水処理施設	遵守
消防法	少量危険物の貯蔵と取扱、届出（灯油）	遵守
道路交通法	道路交通法の遵守	遵守
毒物及び劇物取締法	毒物及び劇物取締法の遵守	遵守
フロン排出抑制法	第1種特定製品の簡易点検の実施	遵守

6-2環境関連法規への違反はありません。

当社は印南環境管理責任者が中心となり関連する法規の遵守状況についてチエック
を行い、現在及び過去3年間、問題のないことを確認しました。

内　容	過去3年間の結果
法律違反の有無	無し　2025年10月1日確認
訴訟の有無	無し　2025年10月1日確認

7. 経営者による全体の評価・見直し・指示

1）環境経営システムは定着し、従業員全員が環境目標を意識して取組んでいます。
全員参加の活動による意識の向上により更に業務効率向上に繋がり、目標達成に向けた
積極的な取組を期待しています。

2）これからも継続して、当社の事業活動が環境に与える環境負荷を軽減するために、
省エネルギー「電力使用量の削減、化石燃料使用量（軽油、ガソリン、灯油）の削減」、
と再資源化「受託廃棄物の適正処理を工夫し、リサイクル化の向上」を積極的に取組
んでいく事が重要な課題となっています。

以上により環境方針、環境経営システムについては 次年度も継続するが、目標、活動
計画は見直しをして運用します。

以上